

はいすい見張り版

注意事項

あなたは大丈夫？

見直しましょう！ 廃液搬入時のルール

皆さまは、普段 廃液を出す時に、どんなことに気を付けていますか？ ここ数年、皆さまのご協力もあって、廃液の出し方マナーは格段に向上してきているように思います。ですが、時々問題が起こることも…。今回は、「廃液の出し方・悪い例」をご紹介します。これを読んで「ドキッ！」とした方、要注意です。

《事例 1：廃液が搬入されない》

廃液を出す時には、事前に Web 上で登録を行い、所定の時間・場所に搬入を行うのは、皆様よくご承知かと思えます。しかし、登録をしているにも関わらず、廃液が搬入されず、連絡もないケースが時々見受けられます。搬入を取りやめる場合や、やむを得ない事情で時間内に搬入できない場合は、必ず排水処理センターまたは担当事務にご連絡ください。



回収終了時刻になっても、廃液が搬入されていない

《事例 2：廃液が漏れる》

廃液を運んでいたら、こぼれて手や服が汚れてしまった…。こんな経験はありませんか？ 廃液を回収した際、容器のフタが緩んでいたり、容器が破損していたりすることがあります。金属容器（有機廃液）の場

合は、腐食による液漏れが発生することもあります。搬入中や運搬中の廃液の漏れは、大きなけがや事故にもつながりかねません。くれぐれもご注意ください。



容器に穴が見つかり(右)、廃液を別の容器に移した(左)

《事例 3：廃液の置き逃げ》

9 月の有機系廃液回収時に、某学部で発生した事例です。回収当日、所定の様式も無く、搬入者もわからない廃液が、回収場所に置き去りにされているのが発見されました。内容の分からない廃液は、センターで引き取ることができないため、現在は該当学部で保管されていますが、今後の処理の目処は立っていません。廃液の搬入は、回収日にセンタースタッフのチェックを受けた時点で完了となります。くれぐれも、「不法投棄」のような無責任な行為はおやめ下さい。



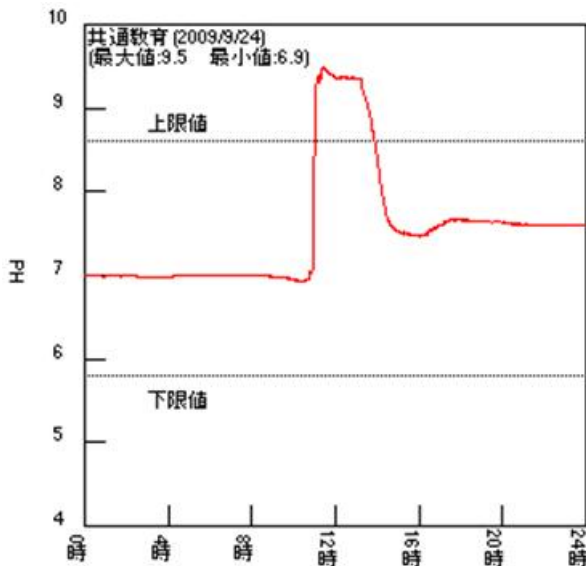
回収場所に置き去りにされた廃液。内容は一切不明。お心当たりのある方は、ぜひご連絡ください。

注意事項

9月中に発生した

実験排水 pH 異常について

9月24日(木)に共通教育棟(吉田)で、今年度初めての pH 異常が発生しました。すぐに担当者が調査を行った結果、実験室の床のワックスがけ作業が原因であったことが判明しました。作業者が、ワックスの剥離剤を、実験用流しに流してしまったとのことです。



共通教育棟の pH 測定柵は、写真のように真っ白に濁っており、かなりの量の剥離剤が流されたものと思われます。このように、実験で使用した薬品や廃液以外が原因となって、pH 異常が発生する場合もあります。実験室で使用される洗剤や漂白剤などにも、強いアルカリ性や酸性のものがありません。これらを流す際には、十分に希釈を行う等、皆さまのご配慮をお願いします。



9月の pH 異常発生回数 **ワースト** ランキング

9月には、各地区・各建物で pH 異常が発生しました。基礎研究棟(小串)は、3回の異常が発生し、3か月連続でワースト1位となりました。今後の挽回を期待します。農学部では、5月以来の pH 異常の発生です。他にも、3地区5つの建物で異常が発生しました。

今後、後期の授業が始まると、さらに pH 異常が頻発する恐れがあります。皆さま十分にご注意ください。

順位	建物	9月(回)	8月(回)	年度合計(回)
1	基礎研究棟(小串)	3	2	11
2	農学部本館(吉田)	2	0	8
3	地域共同研究開発センター(常盤)	1	1	5
3	農学部解剖棟(吉田)	1	1	2
3	臨床研究棟(小串)	1	0	5
3	理学部3号館(吉田)	1	0	3
3	共通教育棟(吉田)	1	0	1

10月の廃液回収情報

- 10月16日(金) 14:00~15:00 小串地区 廃液回収 (於: 小串地区廃棄物倉庫前)

山口大学 総合科学実験センター 排水処理センター

TEL:083-933-5137(内線:6137)

FAX:083-933-5138

E-mail: haisui@yamaguchi-u.ac.jp

URL: http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~haisui/index_j.html

皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしております・・・

